

患者の皆様へ

令和2年8月1日
糖尿病・代謝・内分泌内科

現在、糖尿病・代謝・内分泌内科では、「副腎疾患における骨代謝異常」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では2006年から現在に至るまでに外来通院もしくは入院された、サブクリニカルクッシング症候群、原発性アルドステロン症、非機能性副腎腫瘍の患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名「内分泌活性を有する副腎疾患と非機能性副腎腫瘍の骨代謝への影響の解明」

2. 研究の意義・目的 「副腎疾患の病勢の強さから、骨粗鬆症変化を予測し治療にいかす。」

3. 研究の方法 2006年から現在までの間において、診療録に記載されている身長、体重、病歴、血液検査値、内分泌活性検査と骨関連検査との関連を調べる。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院 内分泌代謝・血液・老年内科学 内分泌研究室の鍵のかかる保管庫で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科

医師 小出 尚史

043(222)7171 内線5253